

Cente Technical Information

発行番号	001-0043	Rev	第1版	発行日	2010/08/16
題名	fputc()、fputs()実行時にFATチェーンが作成されない問題について				
情報分類	技術情報				
適用製品	Cente FileSystem Ver4.02 ~ Ver5.71 Cente Compact FileSystem Ver1.00 ~ Ver1.01 Cente exFAT FileSystem Ver1.00				
影響API	fputc, fputs				
関連資料	なし				
【現象】 fflush()後にfputc()又はfputs()を実行すると、FATチェーンの作成が正常に行なわれずデータの上書きが発生する場合があります。その場合、書き込んだサイズ分のデータを読み込むことができなくなります。					
【原因】 FATチェーン作成時、ST_FILE構造体のsectnoにはクラスタ内の終端セクタ番号が格納されている必要がありますが、fflush()後にfputc()又はfputs()を実行すると終端セクタ番号が格納されない場合があります。その場合、FATチェーンの作成が行なわれず、以前書き込みを行なったセクタ番号に再度書き込みを行なってしまいます。					
【回避方法】					
■運用での回避方法 以下の何れかの方法により運用で回避することが可能です。 ・fputc()及びfputs()を使用する場合はfflush()を使用しない。					
■プログラム修正による回避方法 fs_ansi.cのfs_vfputc()に修正が必要です。 (exFATの場合はex_ansi.cのex_fs_vfputc()に修正が必要です)					
修正方法につきましては、弊社サポートまでお問い合わせ下さい。					
以上					